

技術士 2 次試験に合格して



田岡 謙弥

(たおか けんや)

勤務先

株式会社ドーコン

交通事業本部 防災保全部

〒060-0001 札幌市中央区北 1 条西 1 丁目 6 番地

TEL 011-801-1576 FAX 011-801-1577

E-mail kt1716@docon.jp

■ 専門：建設部門(道路)

1. はじめに

私は、1991 年に函館市で生まれ、その後、札幌日大高校、室蘭工業大学に進学・卒業しました。室蘭工業大学では、応用理化学系学科(物理コース)を専攻しておりました。

物理を専門としていながら、就職先として探していたのは、物理に関係のない職種ばかりでした。そこで大学で開催された合同説明会で初めて「ドーコン」を知り、入社することになりました。「技術士」という制度を知ったのも入社してからです。

土木に携わったのは、入社してからでした。そのため、入社当時は上司にかなり負担をかけていたと思います。

技術士試験は入社 5 年目から受験し、3 回目に合格できました。この機会に合格までを振り返り、どなたかのお役に立てばと思います。

2. 筆記試験

社内には資格を持っている先輩技術者が多数いたこともあり、試験合格に向け、どのような勉強をしてきたのか、効率的な勉強方法など、様々な話を聞かせて頂きました。貴重なアドバイスを参考にしながら勉強していました。

勉強の仕方としては、計画を立ててから、着手するようにしていました。ゴールデンウィーク前までは購入した参考書をテキストとして、キーワードをひたすら手書きでノートに整理していました。

GW 後からはそれまでに行っていた、参考書などのキーワードのインプットに加え、必須科目(建設部門)を中心に解答論文を作成し始めました。解答論文を作成するたびに複数の上司に添削して頂いておりました。

しかし、GW 明けた頃、まさかの試験日延期が決定し、さらに延期日も 9 月～ 11 月と幅がある状況

ともあって、モチベーションを維持するのが困難でした。正直、1ヶ月程度、勉強もしていませんでした。やる気を取り戻せたのは、家族でした。産まれたばかりの息子、育児に悪戦苦闘している妻を見て、また今回も不合格となってしまうと、来年も家族サービスできずに私の居場所がなくなってしまう・・・。ちょっと言いすぎですが、単純に息子との時間を勉強で割きたくないという一心で、開催日未定の試験に向け、再始動しました。

解答論文はかなり作成しました。そのたびに添削して頂いておりましたので、上司にはしつこいと思われていたかもしれません。でも、そのおかげで無事に筆記試験合格できました。

3. 口頭試験

社内において、私のほかに上司 1 人と同世代 2 人が筆記試験合格していたこともあり、お互いの得た情報をその都度、共有しながら準備をしていました。模擬面接は社内でも 6 回実施して頂きました。

口頭試験では、模擬面接を入念にして頂いたこともあり、緊張せず落ち着いて受け答えはできました。しかし、私の経験年数が浅いことを面接官がしきりに口にしていた、多少のやりにくさもあり、手ごたえはありませんでした。合格発表まではドキドキでしたが、無事に合格でき本当に良かったです。

4. おわりに

無事に資格取得できましたが、これからだと思っております。口頭試験でも質問されましたが、今後は、自己研鑽を怠らず、管理技術者として業務に従事し、より責任感の強い立場として、社会に貢献していきたいと思っております。

最後に、私の技術士取得にあたりご指導・ご支援して頂いた皆様に、この場を借りて改めて感謝申し上げます。